



Mitsui Chemicals

三井化学株式会社

〒105-7117 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター <http://www.mitsui-chem.co.jp/>

2008年8月18日

各 位

三井化学株式会社

グリセリンからプロピレングリコール製造技術の開発

当社(社長:藤吉建二)は、これまでに蓄積してきた触媒技術を展開し、グリセリンからプロピレングリコールを製造する高性能触媒を開発いたしました。この新触媒は活性、選択性ともに高く、95%以上の収率でプロピレングリコールを得ることができます。

プロピレングリコールの世界需要は150万T(2007年)であり、主に不飽和ポリエステル原料や不凍液、液体洗剤の添加剤などに利用されております。また、年々生産量が増加するバイオディーゼル燃料を製造する際の副生物でもあるグリセリンは、再生可能な資源として近年注目を集めております。今後のバイオディーゼル燃料の生産拡大に伴って、副生グリセリンも増加すると予測されており、グリセリンからプロピレングリコールを製造する技術の開発が、世界で活発化しております。

現在、本技術開発は、実用化に向けて、触媒寿命試験および製造プロセス開発段階に進んでおり、今後、開発をさらに加速してまいります。

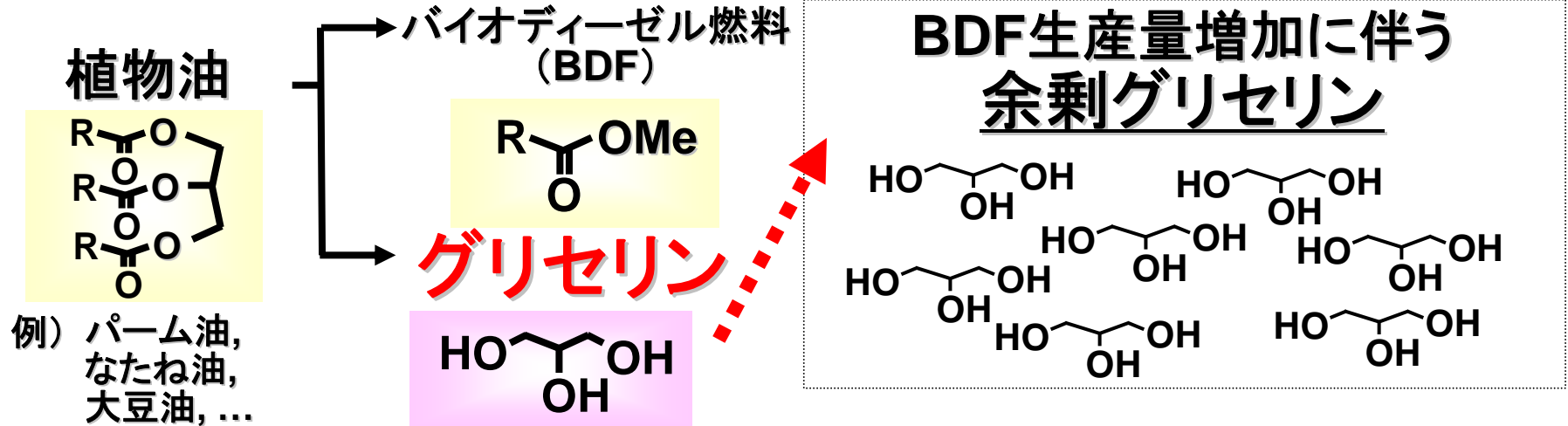
以 上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 CSR・広報部 03-6253-2100

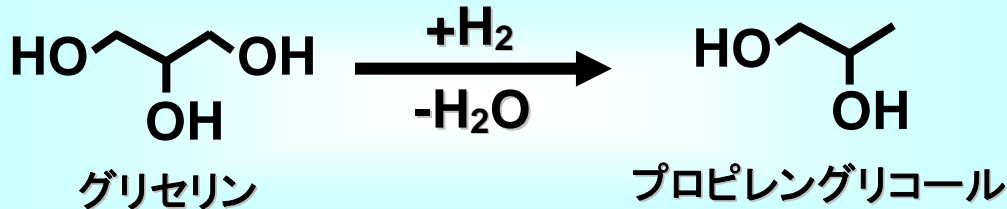
グリセリンからプロピレングリコール製造技術の開発

再生可能資源として注目されるグリセリン



余剰グリセリン有効利用技術の開発が待ち望まれる

グリセリンからのプロピレングリコール製造



プロピレングリコール

需要(世界): 150万トン(2007)

用途:

- 不飽和ポリエステル原料
- 不凍液
- 液体洗剤
- 食品/医薬品/化粧品
- その他

- 三井化学は高性能触媒の開発に成功
- プロピレングリコール高収率(>95%)